

名称：札幌市水道局光ネットワーク構築・運用保守業務（H2901-H3112）

項番	質問内容	回答
1	<p>・仕様書「5 光ネットワークの構築仕様」(3)ネットワーク接続装置 各拠点に、10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T（自動認識、RJ-45）を24ポート以上提供すること」について、回線調達帯域が「100Mbps」の拠点も「1000BASE-T対応」のネットワーク接続装置が必須でしょうか？</p>	<p>帯域が 100Mbps 以下の拠点については、10BASE-T/100BASE-TX のみ対応の機器でも可とします。 ただし、契約期間中に増速を行い、拠点の帯域が 100Mbps を超えた場合は、受託者にて1000BASE-T 対応の機器に差し替えを行うものとします。</p>
2	<p>・「1000BASE-T 対応」のネットワーク接続装置ですが、回線（WAN）側及びポート側も「1000BASE-T 対応」が必須でしょうか？</p>	<p>（項番1と同様とします）</p>
3	<p>・弊社が当該ネットワークをご提供させて頂いた場合、既存のネットワークに仕様準じた拠点への増速と拠点追加を実施する予定でございます。その際の作業時間等の制約等をお教えください。</p>	<p>作業時間帯については本局と協議の上で決定するものとしますが、現行光ネットワークからの切り替え作業については平日夜間又は土日祝日の日中・夜間を指定しています。（仕様書「7 事前準備作業」参照） 本局職員等の対応が不要な作業（回線事業者のセンター側作業等）については、作業時に回線断等の影響がなければ、どの時間帯に実施しても良いものとします。</p>